

2017

# JAしまねびより

# 7

July Vol.16

特集 JALしまね 第3回通常総代会開催





第3回

# 通常総代会特集

J Aしまね第3回通常総代会を6月25日、島根県民会館大ホールで開催。総代会資料から平成28年度事業報告、平成29年度事業計画の基本方針など主な内容についてお知らせします。

2017



議長団（杉原総代（左）、栗栖総代）



あいさつする竹下正幸代表理事組合長

総代の皆様へ  
当日は、遠方より、或いはご多忙の中、ご出席いただき、心から御礼を申し上げます。  
そして、全ての総代の皆様へ、統合からの任期中、様々な面でお世話になり、改めて感謝を申し上げます。  
今後も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

当日は、総代定数1,000人（欠員15人）に対し、962人（本人出席579人、委任状13人、書面出席370人）の出席。議長団に、杉原定氏（斐川地区本部）、栗栖卓三氏（いわみ中央地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下組合長が「JAしまねが発足して3年目を迎えた。一体感を一層強固なものとして、組合員・地域住民から選ばれ、頼られ、必要とされるJAとなれるよう改革を進めていく」とあいさつ。来賓の藤原孝行島根県副知事から、「農業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しているが、JAしまねでは水稲肥料農薬価格の低減や米の買取制度の導入など、積極的に自己改革を実践している。今後も農業者所得の増大のための取り組みを続けていただくことに期待している」との溝口善兵衛島根県知事の言葉をいただきました。

また、JAしまねの発足以来、組織運営の牽引ならびに地域との橋渡し役として尽力いただいた方々の功労者表彰を行いました。





# 平成28年度 事業報告

平成28年度は、安倍内閣のもとデフレ脱却の兆しは見えつつあるものの、経済成長率は依然として低迷状態にあり、設備投資や個人消費等の改善には鈍さも見られるほか、マイナス金利の影響もあり、先行きの景気回復には不透明な面が見られました。

また、海外では英国が国民投票によりEU離脱を決定し、米国では政策運営能力が未知数とされるトランプ政権が発足するなど、国際的な政治・経済の先行きも不透明感が高まっています。

TPP（環太平洋経済連携協定）については、平成28年12月の臨時国会においてTPP承認案及び関連法案が可決・成立したものの、米国トランプ大統領の就任により現政権でのTPP発効は難しい状況となっています。今後、FTA（日米自由貿易協定）交渉や、EPA（日EU経済連携協定）交渉の動向も注視し、日本の「食」「農」「協同組合」の重要性をアピールする運動を引き続き展開していく必要があります。

組織情勢では、平成28年4月に新農協法・政省令・監督指針が施行されました。また、農協法附則において、政府は准組合員の事業利用規制の在り方について、5年間、正組合員及び准組合員の組合の事業の利用の状況並びに改革の実施状況についての調査を行い、

検討を加え結論を得ることとしています。

JA自己改革については、農協法5年後検討条項をふまえ、JA全国大会決議である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を最重点課題として取り組んできましたが、大会実践期間である平成31年3月までに着実に実践し、十分な成果を上げ、組合員やJAグループ外部からの評価を高めていくことが不可欠となっています。

こうした状況の中、平成28年度は「農業戦略実践3カ年営農計画」初年度として、営農指導と経営指導を通じて、組合員・生産者の所得向上に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が38,259百万円、購買品供給高が34,092百万円、貯金残高が994,007百万円、貸出金残高が308,072百万円、長期共済保有高3,659,406百万円となりました。

財務状況については、内部留保に努め、自己資本比率は15.21%となりました。

収支面については、事業利益が1,050百万円、経常利益は2,014百万円となり、当期剰余金は1,295百万円となりました。主な事業活動と成果の詳細については次ページのとおりです。

■貯金残高	994,007	百万円
■貸出金残高	308,072	百万円
■長期共済保有高	3,659,406	百万円

自己資本比率 **15.21%**

■事業利益	1,050	百万円
■経常利益	2,014	百万円
■当期剰余金	1,295	百万円





## 組合員の状況

### (1) 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		当 期 首	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	66,407	918	2,460	64,865
	法 人				
	農事組合法人	193	6	3	196
	その他法人	191	14	2	203
計		66,791	938	2,465	65,264
准組合員	個 人	164,553	4,207	3,276	165,484
	農業協同組合	1	0	1	0
	農事組合法人	24	1	1	24
	その他の団体	1,889	26	26	1,889
	計	166,467	4,234	3,304	167,397
合 計		233,258	5,172	5,769	232,661

### (2) 出資口数

(単位：口)

資格区分		当 期 首	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	17,180,472	319,811	625,227	16,875,056
	法 人				
	農事組合法人	25,872	362	506	25,728
	その他法人	31,765	3,879	2,309	33,335
計		17,238,109	324,052	628,042	16,934,119
准組合員	個 人	5,569,760	307,335	238,378	5,638,717
	農業協同組合	3,650	0	3,650	0
	農事組合法人	1,785	11	80	1,716
	その他の団体	91,987	4,051	839	95,199
	計	5,667,182	311,397	242,947	5,735,632
処分未済持分		157,964	128,177	157,964	128,177
合 計		23,063,255	763,626	1,028,953	22,797,928

適要：(1)出資一口金額

1,000円

(2)当期末払込済出資総額 22,797,928,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区 分	項 目	平成27年度	平成28年度
財 務	事 業 利 益	917	1,050
	経 常 利 益	1,878	2,014
	当 期 剰 余 金	1,266	1,295
	総 資 産	1,091,408	1,104,465
	純 資 産	78,907	77,982
信用事業	貯 金	978,185	994,007
	預 金	480,794	498,551
	貸 出 金	307,875	308,072
	有 価 証 券	178,968	171,289
	国 債	89,969	82,394
	そ の 他	88,998	88,894
共済事業	長期共済保有高	3,779,540	3,659,406
	短期共済新契約掛金	10,227	10,267
購買事業	購買品供給高	35,004	34,092
販売事業	販売品販売高・取扱高	36,512	38,259

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 第3事業年度 剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,040,764,952
2. 剰余金処分額	1,551,763,041
(1)利益準備金	260,000,000
(2)任意積立金	952,000,000
農業振興積立金	150,000,000
農業災害積立金	100,000,000
米価格変動積立金	200,000,000
教育研修充実積立金	50,000,000
信用事業システム開発積立金	50,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	152,000,000
施設等更新積立金	50,000,000
(3)出資配当金	339,763,041
3. 次期繰越剰余金	489,001,911

(注1) 出資配当金は年1.5%の割合です。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額64,757千円が含まれています。



# 主な事業活動と成果

## 【農業振興】

JAしまね農業振興支援事業において平成28年度から新たに「魅力ある産地づくり支援事業」を新設し、「農業戦略実践3ヵ年営農計画」の重点事項である園芸推進5品目の拡大支援やしまね和牛増頭支援、島根デラウェア改植促進支援をメニュー化し、農業生産額の拡大、農業所得の増大に取り組みました（支援額5億8百万円）。

## 【販売事業】

### <米 穀>

米穀は平成28年度の島根県における水稻の作況指数が104（前年98）となり、主食用予想収穫量は91,300トﾝで前年比3,300トﾝの増加となりました。また、28年産米から島根米の買取制度を導入し、集荷数量は平成29年3月末現在で40,572トﾝとなり、前年を上回る結果となりました。



アグリミーティング2016

### <園 芸>

島根ぶどうが共販60周年を迎え、販売面で積極的に推進した結果、デラウェアは過去最高の単価となりました。



### <畜 産>

品質向上対策や購買者誘致に継続的に取り組むとともに、JAしまね農業振興事業により繁殖雌牛増頭運動の実施や販売強化に努め、平成28年度の子牛市場上場頭数が5,231頭（前年対比100.2%）となり、4年ぶりに前年を上回る結果となりました。



## 【資 材】

肥料・農薬・飼料について、水稻肥料・農薬の銘柄統一や値下げ等を通じ、低価格による供給を進めました。

## 【信 用】

島根県産農畜産物プレゼントキャンペーンを実施し、貯蓄推進に併せ農畜産物消費拡大に取り組むとともに、貸出金では認定農業者支援資金により農業担い手支援を行いました。

## 【共 済】

契約者へのフォロー活動や、JAしまねこども倶楽部を通じた次世代対策を通して、地域への安心満足の提供と信頼の獲得に取り組みました。

## 【くらしの活動】

豊かでくらしやすい地域社会の実現のため、家の光の購読拡大運動をはじめとした教育文化活動、JA女子大学の開催や児童を対象とした食農教育（アグリキッズ）などを通じた「生きがい、ふれあいづくり」、健康に対する意識向上と体力づくりの促進などに積極的に取り組みました。これらの活動が評価され、平成29年2月に「第67回家の光文化賞」を受賞することができました。



あぐりスクールでの牧場体験



JA女子大学



家の光大会



# 平成29年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

平成28年6月に開催した第2回通常総代会で決議された「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた農業振興に係る具体的な行動計画や数値目標に沿って、JA役員と組合員が一体となって取り組みを進めます。

計画達成に向け、営農指導体制の強化や担い手支援体制の確立、JA独自の農業振興支援事業による生産基盤強化等をJAとして行うことに合わせ、県や市町村と連携した地域農業の振興により、産地活性化と農家の手取り最大化の実現に努めます。

特に、平成30年産からの農政改革に向けて、島根県産米の生産方針について県再生協議会を中心に、県、市町村、地域再生協議会と連携し、農家所得の向上につながる米生産計画、新規需要米による生産調整等をJAも一体的に進めます。

また、島根農業の中心的な担い手である特定農業法人、集落営農、大型担い手農家等への農地集積による効率的農業の普及と会計支援システムの更新を図り、記帳代行やデータ提供による組合員の利便性向上と経営分析による経営の安定化に努めます。

継続性のある水田営農の実現に取り

組むとともに、園芸5品目と和牛繁殖産地再生による複合的な営農形態を通じた農家所得向上を重点的に取り組みます。

### 重点事項

- ①「農業戦略実践3カ年営農計画」の実現
- ② 営農指導体制整備
- ③ 担い手支援
- ④ 農業経営管理支援
- ⑤ 労災保険加入支援
- ⑥ JAしまね農業振興支援事業

## 全般

### くらしの活動

安心して暮らせる豊かな地域社会の実現を目指して、女性組織、青年組織をはじめ、組合員や地域住民の参加によるくらしの活動に取り組みます。取り組みに際しては、組合員の多様なニーズについて、アンケート調査等を通じて把握するとともに、アクティブ・メンバーシップ（組合員が積極的にJAの事業や活動に参加すること）の確立を目指して、活動の質の向上と参加

者の満足度の向上に努めます。

### 販売事業

しまねブランド商品として県産農畜産物の販売力強化に向けて取り組みとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、地域の活性化にも貢献するとともに、より一層のサービスの充実にも努めます。

### 信用事業

「利用者満足度向上から事業利用拡

大への循環をつくり、島根の豊かな農業と活気ある地域を守るJAバンク」の実現のため、JAバンク自己改革「3本の柱」の完遂を目指します。

また、マイナス金利政策導入により信用事業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、コスト削減を図りながら本店・地区本部が一体となって事業戦略を展開し、JA信用事業基盤の維持・拡大に取り組みます。

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② 信用事業の効率化
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供

### 共済事業

組合員・利用者への「安心」「満足」の提供と信頼を獲得するため、事業実施体制のさらなる高度化及び平準化に取り組みながら、組合員・利用者はもとより、新規利用者拡大に向けた積極的な取り組みと、地域農業・地域社会への貢献を目的とした事業活動を展開します。

また「JAしまね共済事務センター」設置による事務の合理化及び効率化、自動車事故相談体制の充実強化を図り、「最良品質のサービス」提供を目指します。



# 功 労 者 表 彰

JAしまねの発足以来、役員として組織運営の牽引ならびに地域との橋渡し役として尽力され、新生JAの礎を築かれた退任役員の方々の功績を讃え、功労者表彰を行いました。



功労者を代表して  
あいさつする萬代宣雄氏

当日出席された功労者の方々  
(左から萬代宣雄氏、堀川栄市氏、米原稔氏、周藤昌夫氏、橋本正嗣氏、佐々木勘次氏、長岡昌利氏、足立幹男氏、築橋良治氏)

## 功 労 者 表 彰 名 簿

平成28年6月退任の皆様

在任時の役職

選出地区等

田中彰	服部千津子	岡崎時明	築橋良治	中島一	武田俊吉	石飛正登	足立幹男	長岡昌利	長崎勉	杉谷勤	長廻英夫	松浦嘉昭	佐々木勘次	戸谷宣義	橋本正嗣	周藤昌夫	米原稔	堀川栄市	萩尾秋光	内田孝志	玄行政美	萬代宣雄	
監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代表理事組合長
本店(女性協)	西いわみ	島根おち	斐川	出雲	出雲	出雲	出雲	雲南	雲南	くびき	くびき	いわみ中央	くびき	西いわみ	斐川	出雲	隠岐どうぜん	隠岐	雲南	本店	出雲		



雲南

## 空き店舗活用 地域住民の憩いの場

雲南市三刀屋町中野地区にある中野の里づくり委員会(深石広正会長)による直売所「笑(え)んがわ市(三浦由美子代表)」が6月8日に6周年を迎え、約70人が訪れました。売店の横にはサロンが併設されており、地元スタッフや利用者から持ち込まれた手料理や、コーヒーなどが200円で振舞われます。毎週木曜日に営業しており、地域住民の憩いの場となっています。

2010年10月に中野地区唯一の商店だった、旧JA雲南中野店舗が閉店。地元の女性活動グループが、JAの空き店舗を利用して地元の野菜や特産のこんにゃくを取り扱えないか提案し、同委員会や中野地区のJA女性部、地元有志が集まり、産直市運営を企画しました。

三浦代表は「スタッフを含めた全員が楽しんでいるからこそ、続けられています。この雰囲気を大切にしたいです」と話しました。



賑わいを見せるサロン

くにびき

## 宍道支店で年金感謝デーに トラック市が開催！

くにびき地区本部宍道支店とくにびき産直出荷者協議会宍道支部は、6月15日の年金感謝デーにあわせて、軽トラックの荷台で野菜や果物を販売する「トラック市」を同支店前で開きました。夏野菜や加工食品を販売し、来店客は思い思いに買い物を楽しみました。



来店客が増える年金感謝デーに、地元農産物のPRに繋がってもらおうと、昨年より隔月で開催。野菜の販売以外にも、くにびき女性部宍道支部の部員が支店内にカフェを設けて、来店客をもてなします。

当日は、同協議会宍道支部の会員7名がナスやトマト、加工食品を持ち寄り、トラックの荷台に陳列。開店と同時に多くの人を訪れ、1時間もかからずに商品が売り切れました。また、特設カフェではリングジュースとショウガで作った「リングショウガかん」(家の光2月号参照)と抹茶を振る舞い、訪れた客は「お茶がおいしかった」と満足そうでした。同



支部の杉井キミエ部長は「多くの人に喜んでもらえて嬉しい。今後もいろいろなもてなしを考えたい」と話しました。

隠岐

## 島外視察研修で 椎茸栽培技術の向上を図る

隠岐農産物生産者協議会の椎茸部会は6月14日～15日の2日間、椎茸栽培技術の向上などを目的として島外視察研修会を行い、会員やJA職員など12人が参加しました。

研修初日には、鳥取市にある「日本きのこセンター」が運営管理している椎茸ほだ場を、同センターの場長と所長の説明を受けながら視察しました。会員らは、椎茸栽培の方法についてなど活発に質問していました。その後、JA全農主催の生産者交流会に出席し、椎茸生産の楽しさや厳しさについて意見を交わしました。

2日目には、鳥取県の県民体育館で開催されたJA全農主催の乾椎茸品評会に参加しました。同部会の会員も出品しており、「こうしん中葉中肉の部」で宇野武夫さんが全農理事長賞を受賞しました。品評会には全国から高品質の乾椎茸が多数出品されており、今後の椎茸栽培の参考となりました。



椎茸ほだ場で説明を受ける参加者

やすぎ

## いもイモ★大作戦今年も好評

やすぎ地区本部が安来市穂日島町の中海干拓地で食育と地産地消の推進を図ることを目的に毎年開催している、サツマイモの苗植え体験イベント「いもイモ★大作戦」が今年も好評です。

6月4日に市内外から40家族、約130人が参加し、JAの営農指導員から説明を受けながら一区画10本の「べにはるか」の苗を定植していきました。今年によりサツマイモについて知ってもらおうと、栽培管理の他、品種の特徴や苗の説明などを詳しく掲載したサツマイモ栽培マニュアルをJAの担当者が手作りで作成し、配布しました。

親子で参加した女性は「去年は収穫だけだったが、子どもが楽しんでいたのが今年は定植から挑戦した。秋の収穫が楽しみ」と話しました。今後は収穫まで各自で除草作業などの管理をし、秋には収穫祭や重さを競うコンテストも行う予定です。



## 斐川

### ぶどう集荷所開所式を開催

斐川町ぶどう生産組合は6月9日、出雲市斐川町の中央集荷所で29年産の斐川ぶどうの集荷所開所式を行いました。29年産は昨年より早い出荷開始となり、品質も良いものとなっています。

同生産組合の矢野恵司組合長は「難しい天候の中、質の良いぶどうが出荷できた。梅雨に入り、これからはより雨との戦いとなる。今年は斐川ぶどう共同販売60周年を迎える年であり、体に気をつけて農家の方々が笑顔で良かったと言える年にしたい」と挨拶しました。

また、斐川町のぶどうをPRしてもらうため、出雲市役所斐川支所の青木昭支所長と斐川地区本部の山根善治本部長へ斐川産デラウェアを贈りました。



斐川産ぶどうを受け取る青木支所長(左)と山根本部長(左から2人目)

## 隠岐 どうぜん

### 保育園児が田植えの見学会

隠岐どうぜん地区本部の海士支店では6月12日、保育園児を対象とした田植えの見学会を行い、海士町のけいしょう保育園の年長組19人が参加しました。

この見学会は、次代を担う子どもたちに食の大切さなどについて学んでもらう食農教育の一環として毎年実施しており、4月の種まきの見学に続いて、今回は田植えの見学を行いました。

当日は天候に恵まれ、営農指導員の本多安則職員から田植え作業について説明を受けた後、同職員が所有する圃場で乗用田植機による実際の田植えの様子を見学しました。子どもたちは田植え作業よりも田植機に興味津々の様子で、田植機についてのいろいろな質問をしていました。

秋には稲刈りと籾摺りの見学会も予定しています。



田植の様子に興味深く見つめる園児たち

## 石見銀山

### あぐりスクール生き物調査

石見銀山地区本部は6月17日、今期2回目の「あぐりスクール」を開きました。11家族27人が参加し、前回植えた野菜や米の生育状況を観察した後、農事組合法人やまべの水田で生き物調査をしました。当日はドローンを使った空撮をしました。動画は同地区本部農産課のフェイスブックに掲載する予定です。

網とバケツを手手に田んぼに入り、カエルやイモリ、ミズカマキリなど約20種類の生き物を捕まえ、班ごとに発表しました。参加者は「いっぱい生き物を見つけられて楽しかった」「見つけるのが難しかった」「田んぼの中がぬるぬるだった」など感想を話しました。

生き物調査を終えると、JAしまね石見銀山女性部大代支部が用意したエコロジー米のおにぎり、大田産の具材を使った豚汁を味わいました。



生き物調査をする参加者

## 出雲

### 出雲コーチン利用促進協議会設立 地鶏のブランド化を目指して

絶滅の危機に瀕している地元の鶏「出雲コーチン」を保存し、ブランド化を図るため、出雲コーチン利用促進協議会が設立されました。島根県畜産技術センターで6月15日、設立総会が開かれ、JA、行政機関、島根県立出雲農林高校、畜産農家ら30人が出席しました。

「出雲コーチン」は、大正から昭和にかけて出雲地方を中心に飼育されていましたが、その後飼育数は減り、一時は数羽にまで減少。農林高校の生徒がこの状況を知り、研究課題として増殖への取り組みを開始しました。そこに地鶏の生産販売に意欲的な市内の畜産農家加わり「出雲コーチン」復活に向けた活動が始まりました。平成28年7月に畜産技術センター、農林高校、畜産農家、JAで第1回出雲コーチン利用促進打合せ会議が開かれ、その段階で確認できた「出雲コーチン」は17羽。順調に飼育され、現在は120羽以上に拡大しています。

平成29年度は、原種の維持・利用のルール化の検討や、地鶏生産のための交配種選定などに取り組む計画です。産官学連携で、「出雲コーチン」を軸としたブランドの確立を目指します。



畜産技術センターふれあい動物広場の出雲コーチン



西いわみ

## 益田市長へ シャインマスカットを贈呈

西いわみ地区本部ぶどう部会（部会長福原博）は6月5日、益田市役所を訪れ益田市のPRに役立ててほしいと山本浩章市長にシャインマスカットを贈呈しました。

同部会の福原博部会長、同部会青年部の岩崎崇司部長、西いわみ地区本部の田村清己本部長が益田市長と面会し、超早期加温栽培を行ったシャインマスカットを手渡しました。

シャインマスカットを試食した山本市長は「口の中でシャインマスカットの香りが広がってとてもおいしいですね」と感想を話しました。

全国では長野県、山梨県、岡山県に次いで、5月25日に初出荷が行われ、また5月の出荷は島根県が2006年にシャインマスカットを導入以降初めての事となりました。



山本市長（左）にシャインマスカットを手渡す福原部会長

本店

## アグリレディース大学を開催

JALまね女性部は6月6日～8日の3日間、「第11回アグリレディース大学」を開催し、県内各地から女性部員など29人が参加しました。

この企画は、女性部員が地域や世代を超えて交流・情報交換することにより仲間意識の輪を広げて親睦を深めるとともに、見識を広め女性部活動の活性化を図ることを目的に2年に1回開催しています。

11回目となる今年度は九州を視察先に選び、熊本地震被災地を訪れて震災への備えや復興支援について学ぶとともに、防災に対する意識を高め、万一のための女性組織活動をすすめる契機としました。

JALまね女性部は今年4月に県単一組織として発足しました。今後も様々な活動を通して仲間づくりの輪を広げ、女性部の活動の基本である「食と農を基軸とした活動」などの充実をはかっていくこととしています。



被災した熊本県の藤木牧場で藤木亨大代表取締役（左）から説明を聞く女性部員

島根おおち

## スーパー「スパーク」 役職員が管内産地を視察

島根おおち地区本部米穀農産課は、6月27日、広島市内のスーパー「スパーク」の役職員6人を招き、出荷している野菜について理解と関心を持ってもらうため管内の農地を視察案内しました。

「スパーク」とは、野菜の出荷をはじめ、11月から約1ヶ月間で管内産のもち米の宣伝のため職員数人が交代で店舗前で杵つきもちの実演販売を行うなど30年以上前から交流しています。

視察したのは、出羽地区にあるミニトマト農家や高原地区にある農事組合法人星ヶ丘の中ナス、白ネギの圃場と島根おおち地区本部の野菜の集荷場、米倉庫、牛舎といった施設などです。

スパークの役職員は「産地を実際に見ることが出来て非常によかった。直接農家と情報交換し、生育を確認することができ、大変勉強になった」と話されました。



いわみ中央

## かわピコまつり盛大に開催！

江津市後地町の道の駅「サンピコどうつ」で6月17日～18日の2日間、「かわピコまつり」が開催されました。「サンピコ」は海彦（うみピコ）、山彦（やまピコ）、川彦（かわピコ）の三人に由来しており、それぞれ海の幸、山の幸、川の幸を象徴しています。この祭りではその名のとおり、清流「江の川」の幸である若鮎のつかみ取りや鮎の塩焼き、川魚の天ぷらなどの販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。

また、18日には、同道の駅内の産直市場のレジ通過者が100万人を突破し、100万人目となった江津市江津町の主婦中谷葵さんに記念品が送られました。いわみ中央地区本部からは井上宗治本部長が「石見白いるかの舞（コシヒカリ10kg）」を記念品として贈呈しました。

中谷さんは、若鮎のつかみ取りを楽しみにご主人と長男とともに訪れていて、「山口県岩国市から転居して6月1日に江津市民になったばかりで感激しています。産直市場は野菜も魚介も新鮮で安心できるので、今後も利用したいです」と喜んでいました。



井上本部長（右）から記念品を受け取る中谷さん家族

# 「しまね夏の花」品評会開催

とき

平成29年

7/29(土)・30(日)

29日(土)

一般展示 9:00~16:00  
表彰式 9:30~10:00

30日(日)

一般展示 9:00~15:00  
※展示の即売も行います。

ところ

ゆめタウン出雲 東館太陽の広場 (出雲市大塚町650-1)

「私たちが選んだ花」賞を決定!!

ご来場の際、一番良いと思われた花に投票してください。

一番多かった作品に投票された方の中から抽選で粗品をプレゼント!!

無料で  
体験!!

## 親子フラワーアレンジメント教室開催!!

親子で島根の花を中心にしたフラワーアレンジに挑戦してみませんか?

(公) 日本フラワーデザイナー協会島根県支部が講師!

作った作品とともに「しまねっこ」と記念撮影!

※「しまねっこ」の来場は7月30日回のみです。

両日、午前・午後各1回  
各10組まで

主催: 島根県農業協同組合・島根県花き生産者協議会

後援: 島根県・島根の花振興協議会・ゆめタウン出雲・しまね花商組合・JAアグリ島根

■この件に関するお問合せは JALしまね 米穀園芸部園芸課 TEL:0853-25-8694

## 農林大オープンキャンパス 「緑の学園」参加者募集

見て触れて農林大の風・土・緑を感じてみませんか!

7/28(金)・8/2(水)・6(日)・21(月)

大田市と飯南町の両キャンパスで開催



- 農林大学校では学生募集の一環として、高校生をはじめ、本校の学習・研修に興味を持っている方を対象に、オープンキャンパス「緑の学園」を開催します。
- 体験実習は、有機農業・野菜・花き・果樹・肉用牛・林業コースがあります。
- 各実施日の7日前までに申し込みが必要です。
- 詳しくは農林大学校のホームページ、または島根県立農林大学校 (TEL0854・85・7012) まで。

### 組合員からの情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を受け付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて右記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1

Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp

部署名 監査部

受付 監事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受け付けていますのでご利用ください。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。



いわみ中央地区本部

# 総代説明会開催

平成29年度 J Aしまね いわみ中央地区本部総代説明会



いわみ中央地区本部総代説明会を6月17日、ふれあいホールで開催しました。6月25日に島根県民会館で開催された「第3回J Aしまね通常総代会」の議案についての事前説明と質疑応答が行われました。

当日は当地区本部総代67名が出席し、竹下正幸組合長が「平成28年度は、生産資材を1円でも安く、生産物の販売価格を1円でも高く、貸出金の金利は1円でも安くといった農家・利用者目線での取り組み、儲かる農業の実現を掲げてすすめてまいりました。」と挨拶いたしました。

続いて、井上宗治地区本部長が「振興作物の生産拡大に向けた取り組みや支援強化により、農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化への貢献をすすめるべく、自己改革に取り組んでまいります。」と決意を述べました。

出席の総代からは「組合員が高齢化している中、担い手等にとって魅力あるJ Aを目指し、真剣な対応を」「正組合員数維持のための次世代対策を」等の貴重な意見もいただきました。今後も皆様からの意見や要望を踏まえ、信頼、満足いただけるJ Aとして役職員が一丸となって事業運営に努めてまいります。

いわみ中央地区本部の平28年度の事業実績、平成29年度の事業方針及び主な取り組みは以下のとおりです。



井上宗治地区本部長

## 平成28年度 事業報告

### 組織概要

(平成29年3月末)

組合員数	正組合員	5,201人
	准組合員	17,313人
役員数	5人(うち常勤理事2人)	
職員数	259人(うち正職員数143人)	

### 財務、事業成績

(単位：千円)

区分	項目	金額
財務	事業利益	169,106
	経常利益	240,718
	当期剰余金	176,533
販売事業	販売品販売高	1,903,409
購買事業	購買品供給高	1,601,408
信用事業	貯金	91,889,536
	貸出金	25,822,306
共済事業	長期共済保有高	365,624,990
	短期共済新契約掛金	732,817



## 平成29年度 事業計画

### 基本方針

#### ①信頼される農畜産物の提供と農業者の所得向上

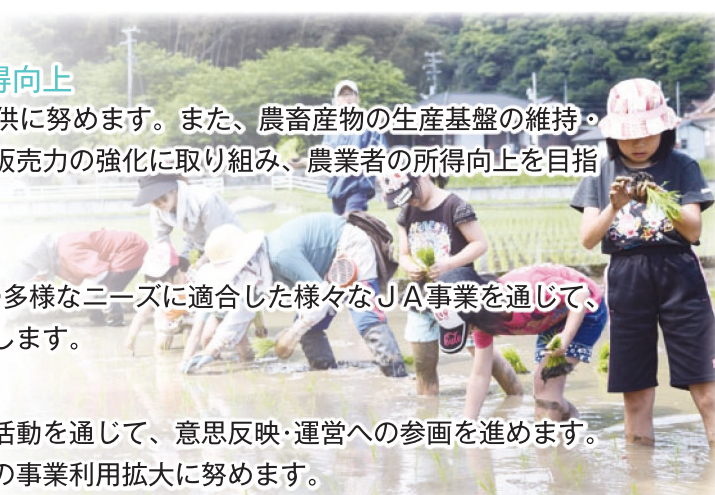
消費者に信頼される安全・安心な農畜産物の提供に努めます。また、農畜産物の生産基盤の維持・拡大、農業を支える多様な担い手の育成・支援や販売力の強化に取り組み、農業者の所得向上を目指します。

#### ②地域社会に貢献する協同活動の展開

地域に愛され信頼されるJAとして、地域社会の多様なニーズに適合した様々なJA事業を通じて、組合員等利用者の満足度を高め地域の活性化に貢献します。

#### ③組合員の負託に応える運営の実践

組合員組織や支店運営委員会等の積極的な組織活動を通じて、意思反映・運営への参画を進めます。また、多様化する組合員ニーズを把握し、組合員の事業利用拡大に努めます。



### 主な取り組み

区分	実施事項	目標値(29年度)		
		指標	数値	
営農・農業振興	<b>水田農業の持続的展開と「売れる米づくり」への取り組み</b>			
	地球温暖化に伴い、平坦部を中心に「コシヒカリ」から「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導に取り組みます。	作付比率	コシヒカリ70% きぬむすめ22% その他8%	
	コシヒカリ特別栽培米、つや姫特別栽培米、ステビア栽培米、除草剤不使用米等の特色のある米の栽培面積を拡大します。	作付面積	つや姫60ha ステビア30ha 特コシ37ha 除草剤不使用きぬ3ha	
	管内産米の地元販売を積極的に取り組みます。	取扱量	400t	
	<b>産地維持に向けた産地体制づくり</b>			
	リースハウスを核とした行政と連携したピオーネ生産基盤の拡充を図ります。	①リース件数	①5件	
	産直における生産履歴記帳運動に取り組みます。	②リース栽培面積	②60a	
	いわみ中央地域農業活性化促進事業を継続実施して、地域農業の活性化を支援します。	記帳率	100%	
		支援額	600万円	
	<b>地産地消の更なる振興</b>			
新たな出口対策として、西部地区エリア連携により、広島へ市場開拓を実施します。	出前産直店の出店	1回/月		
地元学校給食への食材供給に取り組みます。	取扱	米80t 野菜5,000千円		
<b>地域資源を活用した新商品開発と6次産業化の推進</b>				
新あんぼ柿への取り組みと30万個の製造に取り組みます。	製造量	30万個		
くらしの活動	<b>くらしの活動の展開</b>			
	若い世代のJAファンづくりと受講者の自己啓発のため、「JA女子大学」各種カリキュラムを実施します。	4期生講座開講数	10回/年	
	多くの子どもたちを含む次世代に「食」と「農」の大切さを伝えるため、「あぐりKids倶楽部」の積極的な活動や管内小学校との連携によるJA出前授業、農業体験塾を開催します。	継続実施	—	
	「JAふれあいの集い」をJA役職員と女性部員をはじめ、組合員、地域住民の絆づくりの大会として開催します。	開催月	平成29年8月	
	食の安全安心や地産地消を伝えるため、「うまいもん祭り」を開催します。	開催月	平成29年10月	
	組合員や地域住民との絆づくりの教育情報誌である「家の光三誌」の普及拡大に取り組みます。	家の光普及率	50%	
	「農」をキーワードとした知識・情報の共有化を図る「日本農業新聞」の普及拡大に取り組みます。	日本農業新聞普及率	9%	
	各種健康診断受診勧奨やラジオ体操の実施など、健康寿命100歳プロジェクトの実践に努めます。	継続実施	—	
	<b>地域貢献、地域活性化の取り組み</b>			
	地域住民との交流を深めるため、支店運営委員会を核とした1支店1協同活動を実践します。	取組支店数	全支店	
マイバック運動に取り組み、産直店舗ではマイバック持参者数に応じた積立を行い、がん募金として寄贈します。	マイバック述べ持参者数	7万人		
ブルタブやペットボトルキャップ回収運動の継続、職員による地域ボランティア活動を実施します。	全職員によるボランティア活動実施月	平成29年7月		



広島スパーク江波店にて  
「出前産直市」で農産物をアピール!!



いわみ中央地区本部は、6月24日(土)近隣の島根おち地区本部と西いわみ地区本部の3地区本部合同で「出前産直市」を広島スパーク江波店、店頭特設会場(開店時間・午前9時~正午)で開催致しました。

当日は、当地区本部の特産品「乾椎茸」をはじめ、ジャンボニンニク、キャベツなどの販売をしました。特にいわみ中央地区本部自慢の「乾椎茸」は、袋いっぱい詰め放題の販売をし、「乾椎茸」のPR活動を積極的に行い、好評でした。

今後も県外に出向き販促活動を通して、さらに「いわみ中央地区本部の農産物」をPRして生産者の所得向上に寄与して行きたいと感じました。



かわピコまつり盛大に開催!



6月17日(土)~18日(日)の2日間、「道の駅サンピコごうつ」では、「かわピコまつり」が開催されました。かわピコの言われのとおり、江の川の清流で育った若鮎のかみどりや店頭では、アユの塩焼きや川魚の天ぷらなどを販売する店が並び、多くの来場者で賑わいました。

また、18日(日)には、「道の駅サンピコごうつ」産直市場のレジ通過者が100万人を突破し、江津市江津町にお住いの主婦 中谷 葵さんに記念品が送られました。いわみ中央地区本部からは井上本部長が、石見白いるかの舞(コシヒカリ10kg)の記念品を贈呈しました。

中谷葵さんは、若鮎のつかみ取りを楽しみにご主人と長男とともに訪れました。「山口県岩国市から転居し、6月1日に江津市民になったばかりで、感激している。産直市場は野菜も魚介も新鮮で、安心して今後も利用したい。」と喜ばれました。



産直協議会旭支部アスパラガス勉強会開催

いわみ中央地区本部産直協議会旭支部(稲田義治支部長)は、6月26日支部活動として、現在旭町及びJAが重点品目と定めている、アスパラガスの管内視察及び勉強会を開催しました。

当日は、産直会員12名と関係者ら8名が参加し、管内5ヶ所の圃場を見て回り、普及員の指導を仰ぎながらの現地研修を行いました。5ヶ所の内3ヶ所は、今年から収穫が始まっており、産直市場へ出荷をしています。2ヶ所については、本年定植したばかりの圃場で、立茎(りっけい)の様子等を見て回りました。午後は、島根県農業技術センター専門普及員の宮崎氏を講師に、定植から収穫までの年間の作業の流れを説明され、身のある勉強会となり、これを契機に、生産者が増えることを期待しています。

産直協議会旭支部アスパラ管内視察研修



# あぐりニュース

## 松原小学校 出前授業（豆腐作り）



いわみ中央地区本部は、6月20日に浜田市立松原小学校4年生25名を対象に出前授業を行いました。講師に

J A 女性部4名が出向き、豆腐の作り方を生徒達に伝授しました。生徒は、5グループに分かれ、各グループには、女性部が1人ずつ入り、前日から水につけた大豆をミキサーにかけてのころから指導し、『へー！こんなにして豆腐ができるんだ。どうやって固めるんですか？』など早くも興味深々。ミキサーにかけた、生乳を鍋にかけ沸騰するまで根気よく混ぜる作業を交替でし、豆乳とおからに分けました。白い豆乳をみんなが試飲。『わー！甘い。でも美味しくない。』など感想も色々。そして、豆乳を75℃まで温め、固めるためのにがりを入れて、混ぜていくと段々とかたまりが出てきて、豆腐になり



ような様子を見ていると『にがりってすごい！どうやって豆腐になるか解ったあ！』と歓声があがりました。そして、大きな豆腐箱に流し入れ、固めていき待ちに待った試食。出来立てほやほやで熱々の豆腐を食べると、『美味しー！始めて出来立て豆腐をたべました。とても甘くて美味しい。家でも作りたい。優しく教えていただき、作り方が解って良かったです。』など、感想をいただきました。感動する子供たちを見ると嬉しくなる女性部の皆さんでした。



日本の伝統食である豆腐がどうやってできるのか、体験することが出来ます。出かけていきますよ。是非、子供たちに美味しい手作りの豆腐を食べさせてあげてください。

### 【問合せ先】

浜田市黒川町3741  
J A しまねいわみ中央地区本部 ふれあい課  
TEL: 085512210202

## あまのコープ リニューアルオープン



平成29年6月9日（金）にエーコープ旭店がリニューアルオープンしました。オープンセレモニーには、J A しまねいわみ中央地区本部 井上本部長をはじめ、エーコープ西日本草場社長等の関係者のもとにテープカットされ、盛大に開店しました。

エーコープ旭店は、昭和56年11月に、旧旭町農業協同組合が、組合員の生活事業の利用拡大と要望に応え、農協直営店として開店し、その後、エーコープ西日本となり35年が経過し、食品を扱う店として、地域の中心的な店舗となっており、組合員には無くてはならない存在となっています。売り場面積は、開店当時の55坪から80坪と拡大して、品揃えもさらに充実し、地域のライフラインを支える店舗として、売上増加を考えています。

さらに、地元野菜等のコーナーも新設する計画もあり、生産者との関係も深まりつつあります。



## J A ふれあいの集い2017 “地域とともに” 開催案内

～ 家の光愛読者の集い ～

**開催日** 平成29年8月19日（土）午前9時30分～午後3時まで **会場** 石央文化ホール

### 午前の部 ～家の光大会～

- 9:00 受付開始
- 9:30 開会  
主催者挨拶  
来賓挨拶
- 10:00 ～『家の光』から生まれる協同の心を伝える～  
★家の光朗読  
★家の光記事活用体験発表  
★みどりを守る小学生作文コンクール（入賞作品）発表
- 11:30 安来のおじコンサート♪

### <休憩> 12:15～13:00

J A 特産品・加工品・手芸品販売・家の光図書予約販売・フリーマーケット・女性部活動・グループ活動・女子大OG 1～3期、女子大4期生活動展示・あぐり Kids 倶楽部、農業体験等のくらしの活動展示 等

### 午後の部

- 13:00 オープニング kids ダンス
- 13:20 いわみ中央女性部長あいさつ
- 13:30 J A 女性部のステージ
- 14:20 お楽しみ抽選会（J A しまねの特産品等）
- 15:00 閉会





# 教えて野菜作り！

## これからのナスの管理

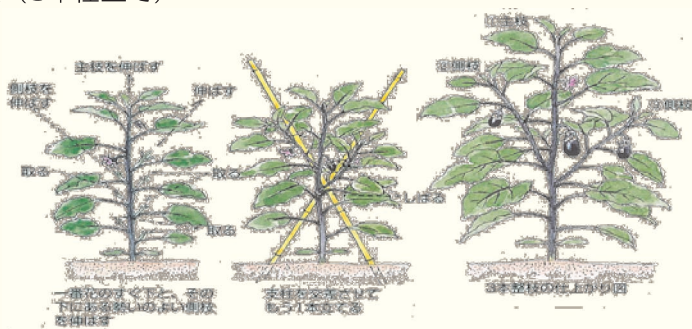
ナス科 原産地：インド東部



ナスには、水を吸収する根と肥料を吸収する根があります。水分を吸収する根は深い部分に、肥料分を吸収する根は浅い部分に伸長するように少しでも高畝が理想です。また、ナスは日の出とともに根から水分を吸収します。この水分と炭酸ガスを使って葉で炭水化物をつくり実へ送ります。このナスの生長リズムに合わせた水管理がナスの肥大がもっともよくなります。

しかし、今年6月7日の梅雨入り後も、気温の高さに加え降水量が平年以上に少なくナスに限らず、水稻や定植後の野菜にも影響が出ているのが現状です。このような状況からこれから夏へ向かっての管理をしっかり行いましょう。

- ・ナスの整枝（3本仕立て）



### ○水管理・追肥

水管理は一果の収穫から主に開始します。当たり前のことですが、晴天が続く時には水やりの量を多くします。逆に、曇雨天の日は光合成量が少ないので水の量は少なくします。

また、ナスは肥料分の吸収も活発なため、葉の色が淡くなったり、第1果の収穫直前に1回目、その後2週間おきに追肥します。化成肥料（50g/1㎡）だけでなく、ボカシ肥や、牛糞などの有機質肥料なども追肥をすると効果も高くなります。梅雨明け頃、高温、乾燥防止にわらを5～10cmの厚さで敷きます。株に負担をかけないように、1～2番目の果実、また同時に数多く着果した場合は、早めに収穫しましょう。

### ○ナスの更新剪定（せんてい）とは？

#### ～更新剪定のやり方～

夏場までにはたくさんのナスを収穫される方も多いと思います。しかし、お盆近くなると木も夏バテで樹勢も弱り、あまり収穫も望めなくなります。そのナスに再び元気を取り戻してもらう作業が更新剪定なのです。若返り剪定、切り戻し、切り返しともいいます。枝を切り戻し、新しい枝を出させることで、元気を取り戻し、秋に向かって再び収穫します。このナスを俗に秋ナスと言います。

■実施時期 7月下旬～8月上旬

■剪定方法 葉を2～3枚残して枝を切ります。

※全部剪定してしまうと、収穫がなくなってしまいます。元気な株は残し継続収穫して、他のものを更新剪定するという手もありますね。

**更新剪定**

原則的に枝はどこで切ってもよいが、葉が1枚でもついていたれば安心。

根を切った所へ化成肥料(80g)か、500倍の液肥を入れると良い。

幹から出ている短い枝は残しておく。

根元から30cmくらい2方向だけスコップで深く差し込んで根を切っておく。

新しく発生した枝も2葉ごとに花をつける。

## 産直トビックス

### 6月の営農塾

いわみ中央地区本部では、6月28日営農塾が開催されました。

座学では島本指導員による、石灰使用の基礎についての講義が行われました。3種類の石灰肥料について取り上げ、それぞれの特性や播き方のポイントなどを学習していただきました。その他に産直向き野菜の選び方として、圃場の面積や消費者のニーズに合わせた野菜の選択、価格設定について学びました。また、実習ではジャガイモの収穫が行われました。

次回は小農機具の使い方について学びます。講師をお招きし、座学の後に圃場で実践していただく予定です。



### Aコープみすみ 店頭産直市を開催！



いわみ中央地区本部、産直振興協議会三隅支部（支部長 三浦 求 会員79名）では、6月15日（木）Aコープみすみ店頭において、店頭産直市を開催し、地元産直品のPR活動を行いました。当日は天候にも恵まれ、年金支給日と重なり多くの来店者を迎え盛況に終わりました。

地産地消を呼びかけ、地元の農産物の良さを多くの消費者の皆様へPRしていきたいと思っております。

今後は、定期的に行っては？と消費者からの声もあり、三隅支部では、次回は8月に開催することを約束しました。



### 産直交流会開催！

## 夏野菜をおいしく食べよう！

産直きんさい市場の野菜を味わってみませんか？浜田の農産物をもっと知ろう！産直きんさい市場を利用したことがある人もない人も是非お申込みください。

- ★日 時：平成29年8月9日（水） 10：00～12：00（受付9：30）
- ★場 所：JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあいホール
- ★内 容：①農家の方のお話 ②ぬか漬け床づくり ③スタミナ料理の試食
- ★対象人数：30名（申込先着順）
- ★参加費：無料／エプロン、筆記道具持参
- ★申 込：電話もしくはFAXで住所、氏名、電話番号をお知らせください。
- ★申込期間：平成29年7月10日（月）～平成29年7月28日（金）

..... お問い合わせ・申込先 .....

浜田市黒川町3741 JAしまね いわみ中央地区本部 営農経済部 営農企画課／木村、坂野  
TEL：0855-22-8812／FAX：0855-22-0679



西部女性部ふれあい研修会  
〜津和野の街をウォーキング〜



JAしまねいわみ中央女性部は、6月28日に西部女性部ふれあい研修会に参加しました。この企画は、西部（島根おち西いわみ・いわみ中央）地区本部女性部員が一堂に会し、親睦を図ることを目的に開催し、今年で5回目を迎え、西いわみ女性部が事務局となり企画されました。

この日は、あいにくの小雨の天気ではありましたが、参加者57名は、津和野の駅をスタートし、町を散策しながらのウォーキングを楽しみました。歩いた後は、和紙人形作りを体験し、道の駅「なごみの里」に移動して昼食会。そして、太鼓谷稻荷神社に参拝し、堀庭園に行つて、古民家を見学しました。



5回目となると参加者の中には顔見知りの人もいて、会話もはずみ、次回の企画で出会うことを約束しておられました。JAしまね女性部も一つになり、ますます絆が強まったふれあい研修会でした。



研修と観光の日帰り旅行  
で親睦図る



いわみ中央女性部浜田青葉会支部（河上博子支部長）は、6月21日に親睦と交流を目的に日帰り旅行を行いました。参加者は、青葉会の会員と宇野支部の会員も参加しました。

研修では、ホテル玉泉で女将（中山千明先生）によるマナー研修を受け、『人の心も物も正面を向けて扱いましょう！自宅に帰ったら冷蔵庫の中を、ご覧ください。ものが正面向いていますか？人と向き合うのも正面で！笑顔が一番のおもてなしと心がける。さあ皆さん本日から始めてみましょう！』なんだか、出発の時より皆さんニコニコされていて、嬉しそうに見えました。

そして、豪華な昼食をいただき、お腹も満腹。観光は、イングリッシュガーデンと稲佐の浜へ行き、あいにくの雨で綺麗な花を愛でる事はできませんでしたが、シヨッピングもしながら、楽しい親睦旅行となりました。



江津ふれあい学級



JAしまねいわみ中央女性部江津（平川節美部長）は、6月21日（土）ふれあい学級の視察研修旅行に出かけました。平成30年3月に廃線となる三江線の乗車をメインとし、菅谷たたら製鉄では伝統的な鉄づくりから奥出雲の歴史を学びました。また、竹下登元首相の生家が経営されている竹下本店にて日本酒醸造施設や隣接された竹下登記念館を見学しました。

三次駅から羽取まで、一両編成の電車は参加者32名でほぼ満席状態。小雨が降るあいにくの天候でしたが、江の川沿いを進む景色を目に焼き付けようと終始立ちっぱなしの方もおられました。「昔は通学や通勤に使っていたのに、車が普及して利用する事がなくなつたね。でも、無くなると思うと寂しい気持ちになるね。」「こんな企画がないと乗車することはないので良かった。」と、感想をいただきました。





## 賑やかにグラウンド ゴルフ大会開催

いわみ中央女性部金城(小西喜美子部長)は、6月3日に、金城女性部親睦グラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は、部員40名が参加し、初夏のすがすがしい風が気持ち良い天候でした。

金城女性部は、毎年グラウンドゴルフを部員の親睦と健康づくりのために開催し、楽しみにしている部員も多いです。当日の会場は笑いと歓声でいっぱいになります。

会場(浜田市金城町波佐)のコースは独特なコースで、オービーに悩まされていますが、当日は4本のホールインワンが出ました。29年度の活動がスタートし、部員同士の絆も強まったグラウンドゴルフ大会でした。結果は以下のとおりです。



- 準優勝 植田 サダヨ (波佐支部)
- 優勝 梅岡 美 雁 (雲城支部)
- 3位 篠原 百合子 (美又支部)



# JA女子大学キャンパスレポート

## 6月講義「ヘア・メイク」



JA女子大学6月の講義は「ヘア・メイク」を行いました。講師には 株式会社 志學総合美容より近藤玲子先生と渡辺チーフに来ていただき、「普段より少しおしゃれを！」をテーマに実技をメインに講義していただきました。

まずは、学生の中から2人モデルになり、ヘアアレンジのテクニックなどをご指導していただきました。その後実践！先生が一人一人に合ったイメージを瞬時に見極め、細かくアドバイスをいただきながら、普段より少しおしゃれに変身出来ました。「ちょっとした事で、全然雰囲気が変わってくるね。このまま家に帰るのはもったいないから、ランチにでも行こうよ！」と大満足の出来上がりでした。



ヘア・メイクは「誰に会うか、どこに行くか」を意識することが大切であることを教わり閉講となりました。

## \* JA女子大学OG会 \*

### クローバー

JA女子大学OG会クローバーは6月7日に邑南町にある石見雲海農園でさくらんぼ狩りを行いました。天候はあいにくの雨でしたが、ハウスの中には太陽の光をいっぱい浴びて育ったさくらんぼがいっぱい♪ “果物の宝石”と言われている様に、赤くキラキラしていて見た目もかわいく、甘酸っぱくて味も最高！おいしいさくらんぼをたくさんいただきました。その後、昼食をとりながらいつものようにおしゃべりタイムです。日ごろの忙しさをしばし忘れ楽しいひと時を過ごしました。参加者は6名でしたが、OG会発足2年目！無理のない計画を立て楽しく活動しています。



### なでしこの会

JA女子大学OG会なでしこの会は6月29日に旭町木田にある正蓮寺へ勉強会に出かけました。正蓮寺の山門には「欄間の龍」の彫刻があり、今にも飛び出してきそうな迫力で出迎えられました。参加した会員7名は本堂の中で、服部真成住職に「お寺にお参りする事」についてお話をいただきました。お寺は自分の事を学ぶところ、相手側から自分がどう見えているか、自分には見えていないことが相手には見えているということを教わりました。また、1人の会員の体験談を聞き「生きる」事について改めて考える事が出来ました。勉強会後には「おとき」をいただき、昔の伝統に触れる良い機会となりました。





# ふれあいニュース

「ベビーピクニックママ30分」骨盤を動かそう！  
**第21回いわみ中央地区本部  
 こども倶楽部セミナー開催**

いわみ中央地区本部は、6月14日（水）第21回こども倶楽部セミナーを島根県立体育館で開催し、親子15組が参加されました。

始めに、中寺美保子先生の指導の下、ベビーピクニックを体験！まずはママと赤ちゃんが気持ち合わせて楽しくマッサージュを行いました。次にママは、3B体操講師の高田徳子先生の掛け声に合わせて、骨盤まわりを動かす3B体操を実践！普段使わない筋肉を使つての体操は大好評でした。  
 次回のセミナーは、「離乳食にもなる簡単デザート」を秋に開催予定です。



JAしまね「いわみ中央ゴルフ友の会」  
**第147回コンペ開催**

さる6月3日、JAしまね「いわみ中央ゴルフ友の会」第147回コンペを、金城カントリークラブにて開催しました。

当日は34名の会員の皆様にご参加いただきました。おかげさまで天候にも恵まれ、楽しく澁刺とプレーすることができました。

JAしまね「いわみ中央ゴルフ友の会」では、ただいま会員を募集中です。ゴルフ好きの方ならどなたでも大歓迎！ご興味のある方は、お気軽に最寄りのJA各支店または事務局（金融企画課 Tel 0855-2218853）までお問い合わせください。



**農業体験塾 田植え体験（川平会場）**



JA農業体験塾は6月3日（土）江津市川平町にて田植えを行いました。当日は5家族15名の方にご参加いただき作業を行いました。参加者の間に職員が入って一列に並び2、3本ずつ苗を取りながら植えていきました。足がはまり抜けなくなり田んぼにしりもちをついて全身泥だらけになりながらも時間いっぱい植えた子供さんもおられました。

田植えが終わったら、恒例のJAしまねいわみ中央女性部江津（平川節美部長）の部員さん手作りおにぎりをいただきました。「おにぎりおいしい、お代わりありますか？」「ほく、おにぎり4個目だよー」と、作業を終え、みんなで食べるおにぎりは最高においしかったです。

「今日植えた稲を刈るのが楽しみ。出来たお米でまたおにぎり食べたいな。」と感想をいただきました。



**お詫びと訂正**

広報誌6月号の記事に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。  
 6月号のふれあいニュースの中で、JA職員が地域行事花田植えに参加の記事で開催日と牛の頭数が間違っております。  
 （正）開催日 5月28日  
 牛の頭数 6頭

組合員の皆様へ



虹のホールはまだ

平成29年

8月26日(土)

午後3時~7時

# 人形供養祭 夕涼み会

午後3時開始

人形受付

8/25(金)

15:00~17:00

8/26(土)

10:00~14:00

★お願い

不燃物(ガラス製 金属製 陶器製 土製等)はお受けできません。  
ケースは、はずしてお持ちください。

屋外ステージ

午後4時スタート



浜田一中 吹奏楽 ステージ

JA女性部 有志 ステージ

ダンスパフォーマンス

石見神楽

※イメージです



## 新鮮 特産市

65歳以上限定

無料

### 生前 遺影写真撮影会

(先着30名様)

プロによる

無料

### 生花アレンジメント教室

人形供養祭終了後にご案内

先着40組

※1組1つとなります。

## 虹のホール見学会

## 縁日 コーナー

※ホール内での飲食は  
ご遠慮ください



## お楽しみ抽選会

屋外での催しは天候や  
事情により一部変更と  
なる場合があります。

お問合せ：いわみ中央 葬祭センター

電話：☎ 0120-222-532



浜田市下府町1821-5 (石央物流団地内)



昨年約350名様にご参加いただいた人気企画です!! **出雲縁結び空港より** **FDA** チャーター機で直行!! **2泊とも2名様より1部屋で用意**

**おすすめの旅のポイント**

- 1 出雲縁結び空港より直行チャーター機利用、約2時間30分で最果ての稚内へ!
- 2 出雲縁結び空港までは「便利な送迎バスプラン(詳細下部参照)」をご用意しています。  
9月1日(金)出発は、送迎バス運行確約日です!
- 3 道庁は千歳空港から稚内までバスで6時間かけて移動しますが、今回は直接稚内に入りますので行程に幅寄せがありません。
- 4 こく食で昼食ともに地元の特産品を使った名物料理をご用意しています。
- 5 行き、午前中は稚内港、帰りは夕刻に稚内港のベストフライトでひとつかが季節の利尻島・礼文島と稚内・宗谷岬を3日間で巡ります。

一度は行ってみたい日本最北の地~

**最果て 利尻島・礼文島と 稚内・宗谷岬**

利尻・礼文 観光の決定版!!

3日間



**◀稚内:ノシャップ岬**

アイヌ語でノッ・シャップといひ「目の奥のように突き出た岬」と「波の砕ける場所」の2つの意味があると伝えられています。今夕の美しい景観とともに見え、利尻利文島や夕景の浮城利尻島を一望できます。



▲礼文島より望む利尻富士

**昼食は、各地の名物をご用意しました**



※ウニ漁ができない場合は、ウニ丼を刺身料理に変更いたします。また、ウニ丼が苦手な方は、メニューを変更することができます。

**旅行代金**

**149,800円**

大人お1人様、2名様1室利用、出雲縁結び空港起点(税込)

旅行出発日(平成29年)	旅行代金
9月1日(金)	149,800円

- 申込金** 20,000円 (旅行代金に充当します。)
- 募集人員** 各出発日76名様 (最少催行人員各出発日60名様)
- 添乗員** 出雲縁結び空港より同行します。
- 利用バス会社** 現地貸切バス 宗谷バス 又は同等クラス (送迎バスプラン) 明徳観光バス 又は同等クラス
- 食事条件** 朝食2回、昼食3回、夕食2回
- 利用航空会社** フジドリームエアラインズ(FDA) チャーター機
- 締切日** 各出発日の3週間前 (ただし、満席になり次第締め切らせていただきます。)

※お1人部屋ご希望の場合2泊で14,000円(税込)の追加になります。 ※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

※弊社貸切バス事業者リストと当社ウェブサイト(http://ntour.jp/pdf/buslist.pdf)をご覧ください。当社支店へご請求下さい。

**便利な送迎バスプラン!**

次のルートで出雲縁結び空港まで往復8,000円(税込)にてご利用いただけます。

**ルート**

道の駅シルクウェイ日原 ← 益田駅 ← JA三陽選果場 → JAしまねいわみ中央浜田支店 ← サンピコどうろ → 出雲縁結び空港

**9月1日(金) 出発は、送迎バス運行確約日です!**

他の出発日は、同一出発日で送迎バスプラン希望者が20名様以上の場合、運行されます。予めご了承ください。

**旅行条件(要約)** ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上、お申し込み下さい。

**本旅行は次の条件に基づきます。**

この旅行は(株)農協観光(観光局長登録旅行業第939号、以下「当社」といいます。)が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

その他の旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする取組条件説明書、契約書、確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業規約募集型企画旅行契約の部にあります。

- 旅行代金に含まれるものは次のとおりです。旅行日程に含まれる送迎バス等の料金、旅行日程に明示した航空・船・鉄道等利用交通機関の運賃、旅行日程に含まれる送迎バス等の料金、航空・フェリー料、手荷物の運賃料金、団体行動中の心付、添乗員付コースの添乗員の同行費用、なお、これらの諸費用はお客様のご都合により一部利用されなくても原則として払戻いたしません。
- ご旅行の申込みと契約の成立時期及び旅行代金のお支払いについては、参加者申込みの際、当社所定の旅行申込書にご記入の上、右記の申込金をお支払い下さい。お申込金は旅行代金お払い込みの原資として充当させていただきます。お電話等での申込みの場合は、お申込み日より起算して9日以内に申込書と申込金を提出していただきます。旅行契約は当社が予約を承認し、申込書と申込金を受理したときに成立し、旅行代金は、旅行開始日の前日より起算して21日目に当たる日までに前払いいたします。(国内旅行)

取組日	取組料
旅行出発日の前日より起算して21日前まで	無 料
旅行出発日の前日より起算して20日1日以前まで	旅行代金の 20%
旅行出発日の前日より起算して7日~2日前まで	旅行代金の 30%
旅行出発日の前日	旅行代金の 40%
旅行開始当日	旅行代金の 50%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

●国内旅行のみ「うきうき(国内旅行傷害保険)」に加入しています。詳しくは、弊社社員へご照会ください。 ●旅行条件の基準 この旅行条件は平成29年2月1日現在の運賃料金を基準としています。

旅行のお問い合わせ・お申し込みは、下記旅行センターへ

観光局長登録旅行業第939号

**【株式会社農協観光代理業】**

島根県知事登録旅行業者代理業第17号

JALしまねいわみ中央旅行センター

☎0855-22-8820

総合旅行業務取扱管理者 小笹 雅彦

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う上で取り扱う責任者です。このご旅行に関してご不明な点がございましたらご連絡の上、上記の取扱管理者におたずね下さい。

※お客様の状況によっては、当初の予約内容に含まれていない特別な企画、追加が必要となる可能性がございます。詳細は別途お渡しする「旅行条件説明書」の「3.お申込み条件」を確認の上、特別な企画・追加が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきます。必ずお申し出ください。

**~ご利用予定ホテル~**

**1日目 利尻富士 観光ホテル**

笑顔でおもてなしをモットーに最北の海で獲れた旬の食材を使ったお料理と利尻富士温泉でおくつろぎ下さい。

大浴場

外観

**2日目 9/1 出発 稚内 ホテルおかべ汐彩亭**

海の見えるおもてなしの宿。客室からの展望も良く、稚内温泉大浴場でゆっくりと旅の疲れを癒して下さい。

大浴場

外観

※上記ホテルは、同等クラスまたは同等クラス以上に変更になる場合があります。最終しおりにてご案内いたします。 ※同等クラスホテルは以下を予定しております。 利尻島・利尻マリンホテル 稚内:ホテル御園

**コース表**

◎入場観光 ◎下車観光(施設には入りません) ◎車庫観光 食事

1	※当社指定配車地 ← 出雲縁結び空港(8:10~8:40) → 直行チャーター機 → (8:50/バスプラン利用の旨(詳しくは下記「便利な送迎バスプラン」を参照下さい)) 稚内空港(10:30~11:00) = 稚内市内にて宗谷牛の陶板焼きのご昼食 = 日本最北の地 ◎宗谷岬 = ◎稚内副港市場 = ◎北海道遺産の北防波堤ドーム = 稚内泊(16:40) ~ 約1時間40分の船旅 ~ 利尻島(釧路港)(18:20) = 利尻島(泊)(18:40)	☑
2	ホテル(8:00) = 原生林に囲まれた神秘的な ◎姫沼 = 利尻富士を望む ◎オタマリ沼 = 港沿いで出来た美しい海岸公園 ◎仙法志御崎公園 = 利尻島(遊形洞)(11:25) ~ 約40分の船旅 ~ 礼文島(香深港)(12:05) = 礼文島名産 絶品ウニ丼のご昼食 = 日本最北の ◎スコトン岬 = 美しい景観の ◎スカイ岬 = ◎断崖の地蔵岩 ◎メウ原石が見つかる ◎元地海岸 = 礼文島(香深港)(17:05) ~ 約2時間の船旅 ~ 稚内泊(9:00) = 稚内(泊)(19:20)	☑
3	ホテル(9:00 ゆっく切り出発) = 利尻富士と礼文島を一望できる ◎ノシャップ岬 = ◎氷雪の門 稚内公園 = ◎開基百年記念塔 ◎北方記念館 = 稚内市内にて名物海鮮丼のご昼食 = 利尻富士を望む ◎サロベツ原野 = 稚内空港(16:40~17:10) → 直行チャーター機 → 出雲縁結び空港(19:10~19:30) = ※当社指定配車地	☑

※集合・解散場所につきましては後日改めて場所・時刻をお知らせします。 ※フライト時間はチャーター機のため、大に変わることがあります。

**旅行企画・実施**

NOKYO TOURIST CORPORATION 旅行業公正取引協議会 会員

一般社団法人日本旅行業協会 正会員 観光局長登録旅行業第939号

**TOUR 株式会社農協観光**

浜田支店 TEL 0855-22-1536

T697-0026 浜田市田町1674 第2オアシスパール2F

総合旅行業務取扱管理者 / 小笹 保樹

農協観光(Nツアー)の旅行はどなたでもご参加いただけます。

写真は全てイメージです。

# キラリ いー顔!

浜田市弥栄町

弥栄のゲートボールチームを紹介します。



3年前、同世代の女子5人で「ピンキー5」というゲートボールのチームを結成しました。その内3人は未経験者。未経験の私は、それまでゲートボールは「高齢者のスポーツ」という印象でした。「意地の悪いスポーツ」とも聞いていました。付き合いで始めたスポーツでしたが、実際に始めてみて考えが一変! 主将は、より先の手を考えゲームを組み立てていきます。一球でゲームの流れが変わることもあり、その度作戦をたて直したり、まさに囲碁や将棋のような頭脳戦です。考えるのは主将なので私たちは言われるように頑張

るだけです。チーム戦なので仲間が助けてくれるし、みんなでチャンスを作り、点数を取っていくゲームなのです。もっと頭の柔らかいうちに始めておけば良かったと思いました。高校の部活動でゲートボール部がある学校もあります。日本発祥のスポーツで、国体の種目にもなっています。世界大会もあります。いろいろな試合に参加して、いろいろな人と出会って、みんなでワイワイとゲームをして楽しく活動しています。みなさんも軽い気持ちで始めてみませんか? 子供さんと一緒にゲームに参加するのも楽しくていいものです。初心者大歓迎!! 気軽に遊びに来てください。(金高)

代表: 串崎 秀美



## 福祉センター通信

～福祉用具貸与からのお知らせ～

今回は電動セニアカーレンタルについて紹介します。まずは**特徴**と**メリット**をお伝えします

### スズキセニアカー ET4D7

2014年2月発売開始、スズキセニアカーET4Dシリーズ 最新モデルのET4D7(7型)。「傾斜お知らせ機能」や「音声案内」などの新機能を追加。大型バスケット標準装備で、快適性がアップしました。



JIS 9208:2009 による星数の表示	旋回安定性	☆☆☆
	段差乗り越え性	☆☆☆
	回転性能	☆☆

#### 特徴

- ・免許不要で歩行者扱い(道路交通法)
- ・連続走行距離は約25～30キロ
- ・連続走行時間は約4～5時間
- ・速度は最高6キロ(2キロ～6キロまで自由な速度調整可能)
- ・10度の坂道も楽に登ることが可能
- ・充電は自宅のコンセントに差し込めば完了

#### 特徴

- ・気がねなく自由に自由な時間に好きな場所に行ける。
- ・趣味ややりたかったことができるようになり生活に張りが出る。
- ・集まり等の集会に参加でき知人が増える。
- ・メンテナンスは無料です。不具合があれば交換できます。

使用者最大体重 **100kg** | 連続走行距離 **33km** | 最小回転半径 **1.45m**  
※積載物含む

※上記は、スズキセニアカーET4D7 7型を新車の状態で定められた条件により測定した数値です。中古コンディション、年式等により異なる場合がございます

#### ※サービス内容について※

・月額レンタル価格 (非課税) **¥20,000** | 利用者負担額 1割 (非課税) **¥2,000**

※サービス内容について※ レンタルは介護認定を受けている方しか利用できません。  
 詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい ☎22-8918

## 人事異動

### 新入職員配置

平成29年7月1日付  
 中野 智子 (長沢事業所)  
 土橋 賢人 (江東事業所)

### 人事異動

平成29年7月1日付  
 西口 結 (浜田西支店)  
 和田 正人 (浜田東支店)  
 小林 泰教 (江津支店)  
 近藤 奈々 (浜田西支店)

### 採用者

平成29年7月1日付  
 大島 いずみ (福祉センター)  
 斎藤 義行 (葬祭センター)

### 退職者

平成29年6月30日付  
 肥後 ひとみ (浜田西支店)  
 深野 敦史 (JABAバンク部)

## 年金相談会

7月26日(水) 三隅支店

午後3時～午後7時まで

7月27日(木) 浜田東支店

午後3時～午後7時まで





あなたもチャレンジ!

家庭菜園



# 秋から春先まで、 新鮮な味と 栄養価が魅力的な ブロッコリー

板木技術士事務所 ● 板木利隆

抗がん作用が高いと注目される野菜です。カロテンとビタミンCが豊富で、免疫力アップや抗ストレス効果も。カリウム、鉄、クロムなどのミネラルも含まれています。

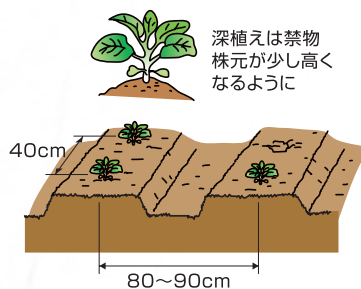
家庭菜園で秋から早春まで長く取り続けるには、品種選びが大切です。頂花蕾（ちょうからい）だけでなく、側花蕾（そくからい）も取れる「頂花蕾側花蕾兼用」品種がおすすめです。

種まきの適期は7月中旬です。育苗期は高温期に当たりますが、秋の生育適温下で最大成長するので育てやすいのです。頂花蕾は10月下旬、側花蕾は10月下旬から3月ころまで長期間収穫できます。

育苗は128穴のセルトレイ、少ない本数で良ければ3号ポリ鉢に3~4粒まきとし、育つにつれて逐次間引きし、1本立てにします。

セル育苗では本葉3~4枚、鉢育苗ではやや大きく本葉5枚ぐらいの苗に仕上げ、本畑に植え付けます。育苗期間は暑い盛りなので、苗はできるだけ風通しの良い、涼しい場所を選び、強光時にはよせず、遮光ネットなどで覆い、灌水（かんすい）は朝夕にたっぷり与えるなど、常に目配りし、入念に管理しましょう。

保水力のある有機質に富む土壌を好むので、植え付ける畑には少なくとも半月ぐらい前に、植え畝の中央部に、くわ幅10~12cmの溝を掘り、良質の堆肥と油かす、化成肥料を長さ1m当たり堆肥5~7握り、油かす大さじ7杯、化成肥料同5杯ぐらいを施します。成長が盛んになったら月2回ぐらい、化成肥料を1株当たり大さじ1杯ぐらい追肥します。頂花蕾を収穫したときには多めに追肥し、側花蕾の発達を促します。



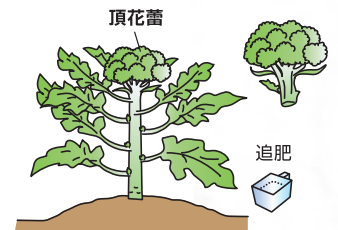
根は湿害に弱く、秋の多雨による病害の発生の恐れがあるので、株元が低くならないよう、特に多雨後の排水に注意してください。

茎の太さの割に草丈が高くなるので、風当りの強い所では小支柱を立てて転倒を防止しましょう。

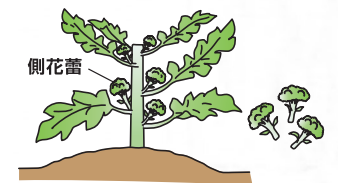
頂花蕾は径12~13cmぐらいで収穫します。茎を長く付け過ぎると側花蕾の数が減

るので、短く切り取ります。側花蕾は大きくはなりません。径4~5cmほどで収穫します。いずれも蕾（つぼみ）が大きく膨らむと品質を損ねますので、緑が濃く花蕾が締まっているうちに収穫します。

アブラナ科の野菜は、苗のうちからアブラムシ、コナガ、アオムシや黒斑病、軟腐病などにやられるので、早期に発見、適農薬を散布して防ぎましょう。



株の周りに追肥して勢いをつけ、良い側花蕾を出させる



小さいがまとめて使えば味に遜色はない

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



タテのカギ

- ②小玉や種なし、四角い物などもある果実
- ⑤縁も——もない人に助けられた
- ⑦117に電話をかけると聞けます
- ⑨ロシアの酒の代表格
- ⑪ワインボトルの底に沈んでいることも
- ⑫オランダゼリともいう葉野菜
- ⑬木などにぼっかりと開いた空洞
- ⑯国語、算数、理科、社会など
- ⑰コンニャクイモの生産量日本一の県
- ⑲目上の人に勧める席
- ⑳アンデス、プリンスといえ

ヨコのカギ

- ①もくもくと高く盛り上がる雲
- ②洋風の上履きの一つ
- ③食事作りや掃除、洗濯など
- ④武田信玄から連想される四字熟語
- ⑥目や鼻や口があります
- ⑧酔うと赤くなる人も
- ⑩古い地層から恐竜の——が見つかった
- ⑬和風の宿泊施設です
- ⑮——より証拠
- ⑰日本列島をぐるりと取り囲んでいます
- ⑲歩き過ぎて足の裏にできちゃった

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	9		14	18	
			B			
	6			15		D
2			12		19	21
		10		16		
			C			
3	7		13		20	
	8	11		17		
4						E

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地  
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成29年8月5日（土）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆  
「カブトムシ」

ユ	カ	タ	ミ	ア	イ
ウ	カ	ウ	ツ	シ	エ
シ	オ	ド	キ	タ	イ
ヨ	ア	ブ	ラ	ニ	
ク	ラ	ク	チ	バ	シ
ム	シ	ロ	ソ	ヤ	
キ	ネ	ン	ボ	ト	

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

健康散步  
JA島根厚生連

水中ウォーキングで夏だって気軽に運動

日々、暑さと戦う季節になりましたね。暑さをアイスクリームや冷えたビールなどでごまかしてみても、気の紛れるのはその一瞬だけ。冷房の効いた部屋の中でついついゴロゴロしていて夏太り…。ここは一気に夏バテと暑さの両方を解消しちゃいましょう。涼しくなって、健康になる。おまけにシェイプアップも出来ちゃうかも!? こんなおいしい話というのは行水と健康づくりを兼ねた水中運動をすることです。中でも泳ぐのは苦手という方も気軽にできる水中ウォーキングはいかがですか？

水中ウォーキングは、地上でのウォーキングに比べ水の浮力のおかげで体重が最大70%も軽くなると言われており、膝や腰への負担が大きく軽減されます。さらに、水の抵抗がかかるために普通に歩くよりも消費カロリーが多くなるのも嬉しいところ！

水中ウォーキングでの注意点は、水の抵抗を受けるために、上半身が反り返りやすくなること。これを防ぐには腹筋を締めて上半身をやや前傾にして歩くようにしましょう。そして、下半身は膝を少し曲げて重心を落とし、足裏全体で水底をつかむように踏ん張って歩きます。腕もクロールのように前から後ろへ水をかくことで前方へ進みやすくなります。水底は滑りやすいのでスリッパに注意してください。

また、水中運動の場合でも、運動量が多いときは体温が上昇し発汗しています。水分不足にならないように水分補給を心がけてください。

楽しく続けるためには、最初はやや楽に感じる、物足りない程度からスタートし、徐々に時間を伸ばしていくことが大切です。暑いこの季節には、水中が気持ちよくついつい時間が長くなったり、浮力で楽に歩けるので歩き過ぎになつたりと、過疲労になることがあるので、少しずつ自分の体と相談をしながらはじめましょう。水中ウォーキングで暑さを紛らわし、暑さに負けない体作りをしてみませんか？





理事会情報 (5月30日開催)

監査報告

平成28年度決算監事監査報告について

協議事項

- ①平成29年度国庫及び県単補助事業の実施について(追加)
- ②大口貸出金の承認について
- ③体制整備基準における「効率化店舗」の設置・運営に係る要項設定について
- ④島根県常例検査書の回答について
- ⑤JA全国監査機構による期中改善指示事項(期中監査)に対する回答について
- ⑥組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑦経理規程の一部改正について
- ⑧平成28年度決算の承認について
- ⑨第3回通常総代会への附議議案について
- ⑩本店子会社等の役員への役員職員の推薦について

- ⑦プロジェクト)の取組みについて
- ⑧米穀園芸情勢について
- ⑨第11回全国和牛能力共進会出品対策について
- ⑩鳥根県子牛公正取引条例の見直しに係る対応について
- ⑪雲南畜産総合センターの平成28年度末実績報告及び地区本部損益配賦について
- ⑫第2期生産資材価格低減プロジェクト(飼料部門)中間とりまとめについて
- ⑬JA西日本くみあい飼料(株)倉敷工場の稼働について
- ⑭畜産情勢について
- ⑮平成29年秋肥価格(6-10月)について
- ⑯生産資材価格低減プロジェクトについて(第2期中間報告)
- ⑰第7回農機総合展示会開催企画について
- ⑱金融円滑化にかかる貸出条件変更等の実施状況について
- ⑳平成28年度防犯カメラ寄贈について(全共連事業)
- ㉑平成28年度カーブミラー寄贈について(全共連事業)
- ㉒組合と理事との取引(契約)の報告について
- ㉓事務ミス報告について
- ㉔自主検査実施報告について
- ㉕コンプライアンス実践状況について
- ㉖平成28年度における統合メリットについて
- ㉗平成29年4月主要実績について
- ㉘子会社等の現況一覧について
- ㉙鳥根中酪の株式会社化に伴う財務確認について
- ㉚第3回通常総代会当日の対応について
- ㉛平成29年6月1日付け本店人事異動について
- ㉜監査(第4四半期)報告書について
- ㉝平成28年度業務活動報告書について
- ㉞その他① 鳥根県系統農協・警察防犯対策協議会業務推進状況について
- ㉞その他② 農政をめぐる情勢について
- ㉞その他③ 青年・女性理事 活動報告等

報告事項

- ①平成28年度農業戦略実践3カ年営農計画進捗状況について
- ②ふるい目更新に伴う県単事業・JA支援事業の活用について
- ③農業経営管理支援事業(経営コンサル)の平成28年度総括および平成29年度実施計画について
- ④県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告(第4四半期)
- ⑤農業防災保険の加入状況について
- ⑥平成29年度島根米食味向上(特A獲得重点

- ⑦プロジェクト)の取組みについて
- ⑧米穀園芸情勢について
- ⑨第11回全国和牛能力共進会出品対策について
- ⑩鳥根県子牛公正取引条例の見直しに係る対応について
- ⑪雲南畜産総合センターの平成28年度末実績報告及び地区本部損益配賦について
- ⑫第2期生産資材価格低減プロジェクト(飼料部門)中間とりまとめについて
- ⑬JA西日本くみあい飼料(株)倉敷工場の稼働について
- ⑭畜産情勢について
- ⑮平成29年秋肥価格(6-10月)について
- ⑯生産資材価格低減プロジェクトについて(第2期中間報告)
- ⑰第7回農機総合展示会開催企画について
- ⑱金融円滑化にかかる貸出条件変更等の実施状況について
- ⑳平成28年度防犯カメラ寄贈について(全共連事業)
- ㉑平成28年度カーブミラー寄贈について(全共連事業)
- ㉒組合と理事との取引(契約)の報告について
- ㉓事務ミス報告について
- ㉔自主検査実施報告について
- ㉕コンプライアンス実践状況について
- ㉖平成28年度における統合メリットについて
- ㉗平成29年4月主要実績について
- ㉘子会社等の現況一覧について
- ㉙鳥根中酪の株式会社化に伴う財務確認について
- ㉚第3回通常総代会当日の対応について
- ㉛平成29年6月1日付け本店人事異動について
- ㉜監査(第4四半期)報告書について
- ㉝平成28年度業務活動報告書について
- ㉞その他① 鳥根県系統農協・警察防犯対策協議会業務推進状況について
- ㉞その他② 農政をめぐる情勢について
- ㉞その他③ 青年・女性理事 活動報告等

# 知って納得JA

—協同組合の力—

Q JAは何をしている協同組合なの?

A 農業を中心に、地域住民のくらしをより良くするための事業を行っています。

JAは「農業協同組合」なので、地域農業を発展させ、組合員のくらしを守り高めることが最も重要な目的です。農業の生産力を高め、農業所得を向上させるため、営農技術の指導の他、安全で品質の良い肥料や農薬、農機具などを適正な価格で提供するなど、農家を総合的に支えています。

JAでは「農業」を農地、食べ物、地域のくらしや環境なども含めて広い意味で捉えます。学校給食への農産物の提供や農業体験などを通じて地産地消を促し、農業と食・くらしをつなげています。信用・共済事業の他、高齢者福祉事業なども行い、地域にくらす人々の生活をより良いものにするこで、地域の活性化に貢献しています。

(監修=広島大学 助教 小林元)

## JAが行っている主な事業

指導事業



農家にアドバイスをする仕事です。職員が農家のもとに出向き、おいしくて安全な農産物の作り方や家畜の育て方、農業の経営などについて相談にのっています。

販売事業



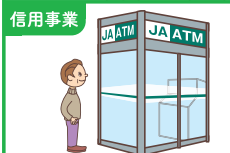
農産物などを販売する仕事です。農家から集めた農産物を共同で市場に出したり、直売所で販売したりしています。農産物を適正な値段で販売することは、農家の経営を支えるためにとても大事なことです。

購買事業



質の良い物をまとめて買って分ける仕事です。共同購入のしくみで、安全で品質の良い肥料や農薬、家畜の餌、農業機械、くらしに必要な物を計画的にまとめて買うことで、組合員は安定的に購入することができます。

信用事業



組合員からお金を預かり(貯金)、それぞれの組合員が必要ときに、借りることができる(貸付)ようにするなどの仕事です。集まったお金は組合員の農業やくらしのために役立てられ、地域の金融機関として大切な役割を果たしています。

共済事業



組合員やその家族、地域の人々が安心してくらすための仕事です。組合員はあらかじめ一定の「共済掛金」を拠出して共同の財産を準備し、火事や病気、自動車事故などが生じた場合に「共済金」を支払います。

耕そう、大地と地域のみらい。

ハチを見かけたら巣づくり警報!

# 無料調査 ハチ駆除

近寄らず、触らず!!  
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



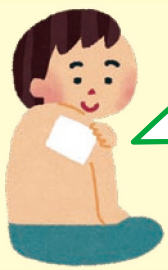
お問い合わせ先  
最寄りのJA各支店・  
支所にお問い合わせ  
ください

取扱業者 (公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)  
**Kodama** 株式会社 **コダマサイエンス**  
■本社/島根県松江市西嫁島2-8-23 ☎0852-43-0852  
■松江営業所/☎0852-26-6757 ■江津営業所/☎0855-52-6852  
■益田営業所/☎0856-22-5390 ■隠岐営業所/☎08512-2-2471

そなえていますか?  
**クミアイのおくすり**



かぜ、胃腸の不調、小さなケガや  
軽い症状は自分で治しましょう。  
それが、**セルフメディケーション**です。  
(自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること)



- 「クミアイ家庭薬」のメリット
- 使った分だけ後払い、家計にやさしく経済的!
  - 期限の切れそうな薬も、**無料**でお取り替え
  - 季節やご家族のニーズに合わせて補充
  - 災害など緊急時にも安心の常備薬!
  - クミアイ家庭薬で「明日はもっと健康に」



お問  
い合  
わせ  
先

**JAしまねの各支店** または  
協同薬品工業(株)島根営業所 ☎0853-73-7430





## きゅうりと鶏むね肉の中華風



電子レンジを使いサツとできあがります。暑い夏に酢とごま油であっさりした味なので、いくらでもキュウリがおいしく食べられる一品です。きゅうりは、ほった体を冷やしてくれます。

### ●材料 (4人分)

鶏むね肉……………	1枚 (約300g)	醤油……………	大さじ1
塩、こしょう……………	適量	酢……………	大さじ1
酒……………	大さじ1	ごま油……………	大さじ2/3
きゅうり……………	2本	黒ごま……………	大さじ1

### ●作り方

- ①きゅうりは3~4等分に切り、縦に4等分の棒状に切り、塩を少し置き、水洗いして水気を絞る。
- ②鶏肉に塩、こしょう、酒をふりラップをしてレンジに5~6分かける。火が通ったら手で一口大にさく。
- ③ボールに調味料を合わせ、鶏肉を混ぜ込み味をなじませてから、きゅうりを入れ和える。

## トマトつけだれ・そうめん



トマト入りのそうめんつゆなので、色が綺麗でトマトの旨みも加わり、そうめんがいくらでも食べられます。洋風イメージのあるトマトを、和風でさっぱりといただける涼麺メニューです。

### ●材料 (4人分)

そうめん……………	6~8束	トマト……………	中4個
きゅうり……………	少々	水……………	400ml
薬味		ほんだし……………	小さじ1
大葉……………	5枚	みりん……………	大さじ4
みょうが……………	2~3個	しょうゆ……………	大さじ3
おろししょうが……………	少々	塩……………	小さじ1
白ごま……………	少々		

### ●作り方

- ①トマトは皮を湯むきして種を取り1cm角に切る。
- ②水、ほんだし、しょうゆ、みりん、塩を沸騰させ火を切り冷ます。
- ③冷えたらトマトを入れ冷蔵庫に入れ冷やす。
- ④きゅうりは千切りにする。
- ⑤みょうが、大葉は千切りにして薬味にする。
- ⑥そうめんをゆで、皿に盛りキュウリを添える。
- ⑦薬味とトマトダレをつけて食べる。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、島根県西部を流れる高津川の鮎釣りの様子です。高津川は、水質日本一に何度も選ばれている全国屈指の清流で、日本で唯一ダムが無い一級河川としても有名です。また、高津川の鮎は薫り高く美味で人気があり、シーズンには全国から釣り人が訪れます。

### 編集後記

今月の表紙に描いて頂いた鮎釣り。私の父も昔から鮎釣りをしており、子供の頃からいつも食べさせてもらっていました。塩焼きや背ごし(刺身)、鮎ご飯など、とても美味しいですね。私も一度だけ友釣りに挑戦しましたが、難しいものでした。(藤)



【今月の表紙の原画】  
原画の全体は次のとおりです。